

家の光ご担当者様、営農・農政ご担当者様

日ごろより、本会事業にお取り組みいただき、まことにありがとうございます。
『地上』2022年11月号企画のご案内を送付させていただきます。
ぜひとも普及活用いただきますようお願い申し上げます。



11月号の ご案内

JA青年組織、JA役職員の
学習会に『地上』の活用を！

定価(税込)
普通月号・・・・・・・・・・618円
付録月号(4・11月号)・・・680円

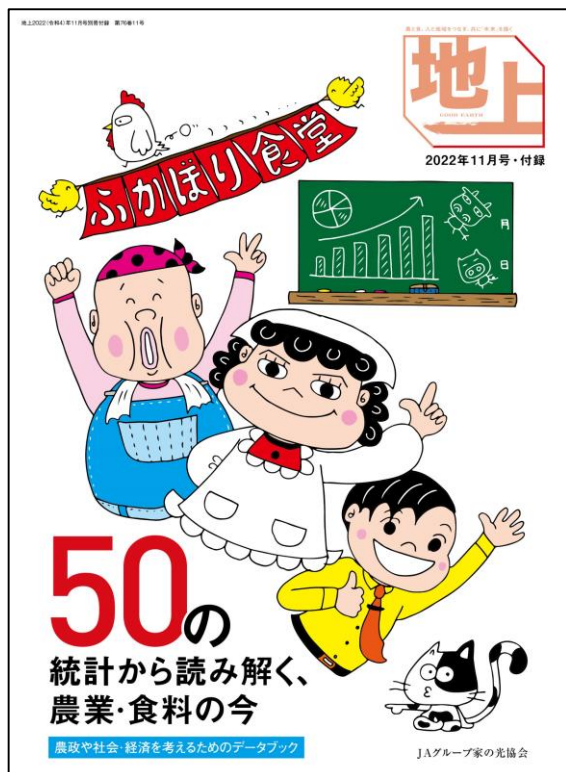


別冊付録

50の統計から読み解く、農業・食料の今 農政や社会・経済を考えるためのデータブック

農業や食料、社会・経済の動向を知ること
に役立つ統計資料。読み解くうえでたいせつ
なのは、上がった・下がったという「感覚」
ではなく、いくつかの統計を組み合わせで論
理的に考えることです。データによる正しい
裏付けがあれば、消費者などにたいしても、
説得力のある伝え方ができます。そこで、今
回の別冊付録では統計資料の「読み取り方」
と「伝え方」を解説します。

今回の別冊付録の舞台は、とある街の片隅
にある「ふかぼり食堂」という大衆食堂。食
と農にやたら詳しい謎の肝っ玉おかみの「お
ばちゃん」と、現場大好き「ゲンちゃん」、
新人サラリーマンの「シンちゃん」の3人の
やり取りから、農業・食料の今について「ふ
かぼり」していく内容になっています。ただ
楽しく読めるだけではなく、しっかりとデー
タを参照して話し合いや会議の場に活用する
ことができます。





は創刊75周年を迎えました

ロゴの中にある「GOOD EARTH」とは？

誌名を決めるさい、最終候補に残っていたのは『大地』。審査会を経て『地上』に決まりました。「GOOD EARTH」とは、1947年の創刊当時、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）の指示で英語表記を求められた名残です。本来「地上」を直訳すると「on the ground」などになりますが、それは適訳ではないとして、ノーベル文学賞を受賞したアメリカの女流作家、パール・バックの名作『大地』の原題である「The Good Earth」から拝借して名付けられました。



新連載

EXILE ÜSA
JA青年組織盟友を訪ねる旅

「農業があらゆるものの根本である」と感じ、ダンスを通じて人と人、人と農・食をつなぐさまざまな活動を行っているEXILEのÜSAさん。日本の農業や地域の文化をもっと知り、盛り上げていきたいと考えるÜSAさんが、毎月1つの都道府県のJA青年組織を訪ね、農業や食、地域の魅力、青年組織活動などを見聞きます。ÜSAさんの思いや気づき、JA青年組織とのふれあいをカラー6ページで届けます。

※タイトル・内容は変更することがあります。

わかりやすく、
おもしろく、
タイムリーで、



役に立つ雑誌

- 時々の農業・農政をわかりやすく伝えます
- 学習活動を応援します
- JA青年組織活動を伝えます



定価(税込)
●普通月号 618円
●付録月号(4・11月号) 680円

お申し込みはお近くのJA本・支店(所)へ

農業・地域・JAを担うリーダーの雑誌

地上 facebook



読者と編集部が交流する場、facebook。ぜひご覧ください!

『地上』は青年農業者の盟友であり、伴侶

1947年の『地上』創刊の辞には、「青年農業者の盟友であり、伴侶」として誕生したと書かれています。以来、75年にわたり青年農業者の営農と暮らしの向上、JA青年組織活動の活性化、協同組合運動の進展をめざし、共に歩んできました。創刊75周年を機に、農地と地域を未来につないでいこうとする青年農業者に“もう一歩”寄り添い、共に未来を描いていきたいと考えます。そのため、農業・農政の情報をインプットできる学習雑誌として、また、仲間との意見交換を促し、課題解決するための雑誌として、その歩みを進めていきたいと思えます。



『地上』編集長 上床 龍吾

○編集内容に関するお問い合わせは地上編集部へ
Tel 03-3266-9002 Fax 03-3266-9047
E-mail chi.jo.goodearth@mx1.alpha-web.ne.jp

○普及に関するお問い合わせは普及企画部へ
Tel 03-3266-9035 Fax 03-3266-9049
E-mail fukyu02@ienohikari.or.jp

9月20日(火)
までに

JAの「家の光」担当部署
にお申込みください!

